


<Press Release>

報道関係各位

2019年3月26日

 阪急阪神第一ホテルグループ
株式会社有馬ビューホテル

「有馬温泉 太閤の湯」は大規模改修工事を終えて
「日帰り温泉」から「日通い温泉」へ
～IoTを活用した都市型湯治の新しいスタイル～
2019年4月1日（月）全面リフレッシュオープン

阪急阪神第一ホテルグループの一員である株式会社有馬ビューホテル（神戸市北区有馬町池の尻 292 番 2 号 代表取締役社長 いりたに やすまさ 入谷 泰正）は、1962 年の創業以来ご愛顧いただいております「有馬ビューホテルうらら（4月1日より「有馬さらり」に名称変更）」ならびに日帰り温浴施設「有馬温泉 太閤の湯」について、現行の建築基準法に適合する耐震性能を満たす為の約 10 ヶ月の大規模躯体改修工事を終え、2019 年 4 月 1 日（月）より「有馬温泉 太閤の湯」を全面リフレッシュオープンいたします。

「有馬温泉 太閤の湯」は 2005 年にリニューアルオープンしてから 15 年目を迎えます。この間、国内外の多くのお客様にご愛顧をいただき約 450 万人のご来館を数えようとしています。当初は安土桃山時代をテーマにした癒しと寛ぎを創出する温泉テーマパークとし、2014 年の全面改装では健康増進や歴史探訪という観点から有馬地域のプレミアム外湯として進化いたしました。

今回の全面リフレッシュオープンは有馬温泉の泉質の素晴らしさをさらに国内外に広めるとともに、お客様に最高の泉質とサービスで「滞在価値」と「健康増進」を提供し、ヘルスツーリズムを振興するため「日帰り温泉」から「日通い温泉」としてご利用いただけるよう、さまざまな角度から新しい提案を行ってまいります。



本件に関するお問い合わせ先

株式会社有馬ビューホテル はぐり こうじ きもと ひさし まえだ ひでひろ 羽栗 浩司・木元 寿・前田 英洋
TEL:078-904-3117(直通) FAX:078-904-0993 E-mail:kimoto@arima-view.com

1. 「日帰り温泉」から「日通温泉（湯治）」へ

昔の湯治は、効能の高い遠くの温泉地に出かけて、健康改善のために長期逗留することが主流でした。遠隔地への移動や休暇を考えると、現代人のライフスタイルに即しているとは言え難い現状から、都市居住者の未病対策や健康改善を目的とした都市型湯治を当館としては提案し、“日通ヘルスツーリズム”を提案してまいります。

有馬温泉の立地は都市部から1時間程度で素晴らしい泉質と六甲山の自然に恵まれています。

昨今、都市部に多くできた天然温泉施設は殆どが単純泉で、湯治効果を期待することは難しく、銭湯の代替や娯楽施設としての施設価値を有しています。一方、有馬温泉は都市部に在って9つの療養泉の成分の内、7つを含む極めて湯治効果の期待できる泉質に恵まれています。遠くまで、足を延ばすことや宿泊する必要もなく、日帰りで気軽に、本格的な湯治のみならず、森林浴も併せて楽しんでいただける条件が整っています。今回の全面リフレッシュオープンを契機に、世界で唯一地下60kmから湧出する極めて高濃度の有馬温泉を、未病対策も含めた日通いで湯治利用していただけるように、IoTの活用や、森林浴と温泉による健康改善を楽しんでいただく多岐に渡るサービスメニューを展開してまいります。その第一弾として、太閤湯治倶楽部（先着各100名様限定）を発足させます。

<太閤湯治倶楽部>

【年会費】 平日限定^{よい ふろ}41,260円（税別） 全日^{いい ふろ}112,600円（税別） *ご利用毎に別途入湯税75円必要

【内 容】 ・「有馬温泉 太閤の湯」年間フリーパス

- ・六甲山での森林セラピーと温泉の相乗効果を高めるため、会員様限定入退館自由
- ・館内ご利用料金各種割引特典
- ・入館回数により各種プレゼント
- ・年間52回入館達成者には「有馬きらり」宿泊半額優待券
- ・温泉コンシェルジュによる入浴指導（ご予約要）
- ・森林浴セラピー*のご案内（*5頁に参考資料あり）
- ・「ありま健康散歩」へのご案内
- ・六甲山山上施設（ガーデンテラス・オルゴール館・六甲枝垂れ他）と六甲有馬ロープウェイのご優待
- ・アクティブトラッカー（スマートウォッチ機能付き）の貸与（モニター希望者のみ）

※ご利用にはスマートフォンが必要です。

2. IoTを活用した健康改善支援

予防医学の原点は現状の健康状態を自覚することと言われています。健康測定センサーの進歩により血圧、心拍、運動量、睡眠品質等が簡単に測定でき、インターネットを利用したアプリと接続することで時系列に記録することができ、現状の健康状態を見える化し健康改善につなげることが可能となっています。

スマートウォッチ機能の付いたリストバンド型の測定器（アクティブトラッカー）を太閤湯治倶楽部の入会者（希望者のみ）に貸与し、湯治による健康改善モニター終了後にプレゼントいたします。

（アクティブトラッカー イメージ）



リアルタイム血圧計測

精確な心拍数計測

専用のアプリを使えば一日の測定した心拍数、血圧データを確認することや、リアルタイムから過去の記録まで遡って確認することも可能です。



3. オールデイダイニング「花じゅらく」を新設（全国から吟醸酒を蔵出し価格で）



「花じゅらく」イメージ（カウンター席）



「花じゅらく」イメージ（お座敷）



吟醸酒イメージ

四季折々の有馬の自然の恵みを味わう和食レストランを全面改装し、店名も新たにオールデイダイニング「花じゅらく」に改めました。店内では日本酒の愛好家の方々にお楽しみいただけるよう全国から旬の吟醸酒を蔵出し価格（参考：獺祭大吟醸 720ML を 1,600 円程度）で提供し、季節の八寸とお楽しみいただけるよう趣向を凝らしております。オープン記念キャンペーンとして、獺祭大吟醸をグラスで 290 円（税別 ※予定）で提供する等、全国から個性豊かな吟醸酒を取り寄せ、楽しんでいただく「花じゅらく吟醸酒フェア」を開催いたします。

4. 有馬地域最大の露天風呂の新意匠（四季を感じる大露天風呂）



露天風呂 植栽イメージ（春：桜）



露天風呂 植栽イメージ（秋：紅葉）

露天風呂エリアには、入浴しながら季節の移り変わりを感じていただける意匠を実現いたしました。

春は桜、夏は新緑、秋は紅葉、冬は柳と季節ごとの演出を天然木の人工植栽を温浴ゾーンで実現しました。

また、関西では初の屋外型の岩盤浴ゾーンもリフレッシュし、爽やかな外気と岩盤浴を同時に楽しんでいただけます。

【沿革】

- 1962年4月 有馬ヘルスセンター開業 ※参考写真1
- 1973年7月 有馬ビューホテル開業
- 1993年4月 有馬ヘルスセンター浴場棟竣工
- 2005年1月 有馬ヘルスセンター閉館
- 2005年4月 有馬温泉 太閤の湯グランドオープン
※参考写真2
- 2005年10月 金泉移動式足湯「デリバリースパ」新設
- 2006年4月 太閤の湯内 岩盤ミュージアム「たいこうゆめじゅらく太閤夢蒸楽」オープン
天然温泉ミストと11種類の鉱物や岩石を用いたプレミアム岩盤浴
- 2007年3月 厚生労働省より温泉利用プログラム型健康増進施設認定
- 2007年4月 ホテル阪急エキスポパーク内「夢蒸楽インエキスポパーク」プロデュース
- 2007年7月 太閤の湯内 貸切個室岩盤浴「ひょうたん夢蒸楽」オープン
関西温浴施設初、カップル及び小グループ向け個室岩盤浴設置
アロメインハレーションを日本初設置 クールルームソルトピット設置
- 2008年4月 太閤の湯内「開運祥福太閤貴宝風呂」オープン
岩盤素材に稀少なパワーストーンを使用したプレミアム岩盤浴
- 2008年5月 全方位型温泉サウナ「極みの溶岩サウナ」オープン
- 2008年6月 太閤の湯ご来館 100万人達成
- 2008年7月 阪神阪急六甲有馬連携推進協議会の設立
- 2009年6月 六甲有馬元気アップキャンペーン
※六甲有馬施設連携販売の推進
- 2010年4月 太閤の湯オープン5周年
ねねハーブの小径オープン ※参考写真3
- 2010年7月 有馬ビューホテルうららリニューアルオープン
- 2012年1月 太閤の湯ご来館 200万人達成
- 2012年4月 有馬ビューホテルうらら いろは館オープン
- 2014年2月 太閤の湯 7,000㎡全面大改装
「黄金の蒸し風呂」、歴史探訪ヘルスレーン
「官兵衛古道」オープン ※参考写真4
- 2014年10月 太閤の湯ご来館 300万人達成
- 2015年4月 太閤の湯オープン10周年
特定非営利活動法人「森林セラピーソサエティ」協力施設認定
鳥取県智頭町と森林セラピー推進に関する
包括連携協定締結
- 2017年4月 太閤の湯ご来館 400万人達成
- 2018年5月 大規模躯体改修工事着工・全館休館
- 2019年4月1日(予定) 「有馬きらり」(旧：有馬ビューホテルうらら)
グランドリニューアルオープン
「有馬温泉 太閤の湯」全面リフレッシュオープン



*ご参考

<森林セラピーウォークについて>

森林セラピーは、医学的な証拠に裏付けされた森林浴効果のことです。森を楽しみながら心と身体の健康維持・増進、病気の予防を行うことを目指します。

具体的には、森林の中で呼吸法やヨガ、アロマセラピー等を組み込んだ心のリラクゼーション・プログラムや、森林ウォーキングやノルディックウォーキングの運動を通じた身体のフィットネス・プログラムを行います。併せて温泉やヘルシーな郷土料理を楽しめたり、医師と連携して健康相談を行う場合もあります。

太閤の湯では敷地内にヘルスレーンを整備しており、温泉セラピーに加え、手軽に森林浴ウォーキング、ヨガが楽しめます。また、施設内では森林セラピーのパンフレットを配置している紹介コーナーもあります。鳥取県智頭町森林セラピー推進協議会と提携して、有馬温泉周辺を歩きながら森林セラピーを体験できる「森林セラピーウォーキング」を開催予定です。

<奇跡の温泉有馬温泉の特質>

火山のない有馬地域で100度近くの温度で湧出する金泉は謎の温泉と言われてきました。その謎は近年の研究で次々と明らかになって来ています。金泉にはヘリウム3という成分が共通に含まれていることから、地下60kmのマントル上部から湧出していることは以前から分かっていました。ただ、水源が不明であったのが、京都大学等の研究でようやく解明されて来ました。フィリピン海プレートがユーラシアプレートに滑り込む600万年前の蛇紋石の地層が600度の熱で臨界化して、地下60kmから有馬地域半径500mだけに湧き出ているのです。

じゃもんせき
蛇紋石に閉じ込められた600万年前の古海水が60kmの地下から現代に甦っているのです。地下深くから湧出することにより、様々な成分が溶け込み、療養泉の成分の9つの内7つが規定量以上含まれ、抗鬱剤の主成分であるリチウムは世界の温泉中でも突出しています。古海水は現在の海水濃度の約2倍です。有馬温泉の金泉の塩分濃度も海水の約2倍あり、研究結果を裏付けています。主要温泉地中、日本一塩分濃度の高い有馬温泉。そして、療養泉としても9つの成分の内7つまで有する有馬温泉はまさに世界でも唯一無二とも言える大地の恵みです。

以上